

産業標準化推進月間事業

標準化と 品質管理

近畿地区大会 2024

経済産業省では毎年10月を「産業標準化推進月間」と定め、各地方経済産業局とともに、全国的に産業標準化の普及・啓発に関する各種の行事を展開しています。その結果として、各組織に標準化が定着し、技術の向上や生産の効率化に大きな成果をあげてまいりました。「標準化と品質管理 近畿地区大会」はこの普及活動の一環として、経済産業省 近畿経済産業局、及び関係団体のご支援のもと、本年度は裏面のプログラムにて開催いたします。JIS認証組織やISO登録組織の方々はもとより、標準化と品質管理を推進しようとする企業の方々のご参加をお待ち申し上げております。

10月9日(水) 13:00~16:40

ドーンセンター

主催：一般財団法人 日本規格協会 関西支部

後援：経済産業省 近畿経済産業局
公益社団法人 関西経済連合会
JIS登録認証機関協議会
日本クオリティ協議会

お申し込みされた方は、後日、全国大会の講演アーカイブ動画を無料でご視聴いただけます。

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

一般財団法人日本規格協会 理事
野田 耕一

13:10-13:20 日本規格協会グループの活動と新たな取り組み

一般財団法人日本規格協会 理事
野田 耕一

講演

13:20-14:00

標準化政策の現状と今後の方向性

経済産業省 イノベーション・環境局
基準認証政策課/国際標準課 課長補佐
吉成 崇宏

グローバル市場の変化を踏まえ、標準化活動は、経営戦略と一体的かつ能動的に取り組むことがこれまで以上に重要となっています。政府としても「日本型標準加速化モデル」(2023年6月)にて官民各主体の取組方針を示し、具体的な施策を推進してきたところです。本講演では、これまでの政府の取組の進捗をご紹介しますとともに、今後の展望についてお話しします。

14:00-14:10

休憩

特別講演

14:10-15:10

女性活躍推進のために
～組織と個人の意識改革～株式会社morich 代表取締役
森本 千賀子

ダイバーシティが叫ばれる昨今、「女性活躍推進」が組織のブランディングにもなる時代です。人材不足が深刻化し、女性・シニア・外国人の方の活用の中でも、女性活躍推進への取り組みは組織開発にもつながる必要不可欠な施策です。なぜ女性活躍が必要なのか、どうすれば活躍できるのか、女性マネジメントのポイントなど、実際の事例を交えお話しします。多くの女性×管理職との接点を持ち、自ら二児の母として管理職も経験したからこそできるお話です。

15:10-15:20

休憩

講演

15:20-16:30

JISマーク表示制度
～指摘事項・よい事例等、最新審査情報～JIS登録認証機関協議会
一般財団法人化学物質評価研究機構
大阪事業所 技術第三課長
的場 純一

原材料調達や価格高騰、気候変動、労働時間規制、デジタル化への対策など、製造業をとりまく環境は大きく変化しております。JIS認証工場は、効率化を進めつつ、JISマーク製品の信頼性を確保し、品質を維持向上することが求められています。認証審査の現場での事例をご紹介します。適切な品質管理の維持に向け、その糸口となる情報を提供します。

16:30-16:40 閉会挨拶

一般財団法人日本規格協会 関西支部 事務局長
山下 隆宣

報文集は紙での提供をいたしません。必要な方はダウンロード・印刷してご持参ください。

一般申込

11,000円(税込)

維持会員の方

ご加入1口につき1名様

無料

※8月上旬頃にご招待のご案内をいたします。

口数以上のお申込

5,500円(税込) / 1名様

会場

ドーンセンター 7階ホール

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

大阪市中央区大手前1-3-49

アクセス

- 私鉄 ————— 京阪「天満橋」下車東へ約350m
- 地下鉄 ———— Osaka Metro谷町線「天満橋」下車東へ約350m
- JR ————— 東西線「大阪城北詰」下車西へ約550m

公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※有料のお申込の場合は、請求書をお送りしますので、請求書に記載の日までにちまてにお振込ください。尚、欠席された場合にも原則として返金はいたしませんので、予めご了承ください。

お申込はWEBで

SQ 大会 2024

検索

<https://www.jsa.or.jp/>